

新型コロナから

日本共産党が
緊急申し入れ

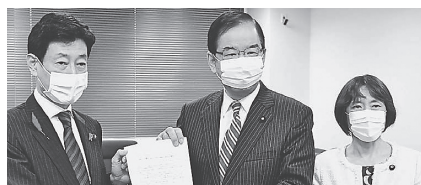
命とくらし守り 経済を立て直す対策を

消費税
緊急に5%へ減税を

- ① コロナ感染拡大防止の最重要課題として、検査と医療を抜本拡充する
- ② 雇用と事業を維持し、経済を持続可能にする政策を——コロナ危機を倒産と失業の悪循環に陥る恐慌にはならない
- ③ 未来を担う子どもと学生に、学びを保障し、生活を支える支援を

共産党の志位和夫委員長は2日、菅首相あてに新型コロナ対策の緊急申し入れ（上）を行いました（写真）。コロナ禍の下、暮らしと経済への緊急対策としてまとめたものです。

志位氏は「政府は感染防止と経済活動の両立というが、最大のカギは検査と医療の拡充」とし、感染震源地への網羅的検査やクラスターが発生すると多大な影響が出る医療機関などの検査を行うことを要求。検査を



全額国費負担とすることや危機的な病院経営への減収補てんを求めました。

志位氏は、中小企業などを支援する持続化給付金をコロナ収束まで継続すること、地域や業種別の実情を踏まえた支援の創設も提案、消費税を緊急に5%にすることを求めました。

共産党を含む
新たな政権を



共産党
志位 委員長

テレビ番組で



立憲民主党
小沢 衆院議員

「次の次」ではダメ
次の総選挙で

「政権奪取宣言」

「次の総選挙で政権交代を」
一。日本共産党の志位和夫委員長と立憲民主党の小沢一郎衆院議員がテレビ番組（BS-TBS、9月24日）で“政権奪取宣言”を行いました。

小沢氏「野党は次の総選挙で政権を取り、われわれの主張を実現する。『次の次の総選挙でもいい』ということでは国民は受け入れない」

志位氏「野党として、次の総

選挙で政権交代を実現する。その本気度を示してこそ国民は真剣に耳を傾けてくれる」

志位氏は「本気度」を伝えるカギとして①野党として今度の選挙で政権を取ると宣言する②共産党を含めて新しい政権をつくと宣言する——をあげました。

国民の期待にこたえ、今こそともに政権をつくる決断をすべきです。

田原総一郎氏「絶対、連立政権つくって」

『週刊朝日』（10月9日号）に、共産党・志位委員長とジャーナリストの田原総一郎氏との対談記事が掲載されています。野党共闘の現状などに

志位氏と対談
『週刊朝日』で

ついて語った中で田原氏は「野党の中で一番柔軟性を持っているのは志位さん」「絶対（共産含む）連立政権を作ってほしい」と述べています。